

徳山地区航路浚渫工事のお知らせ

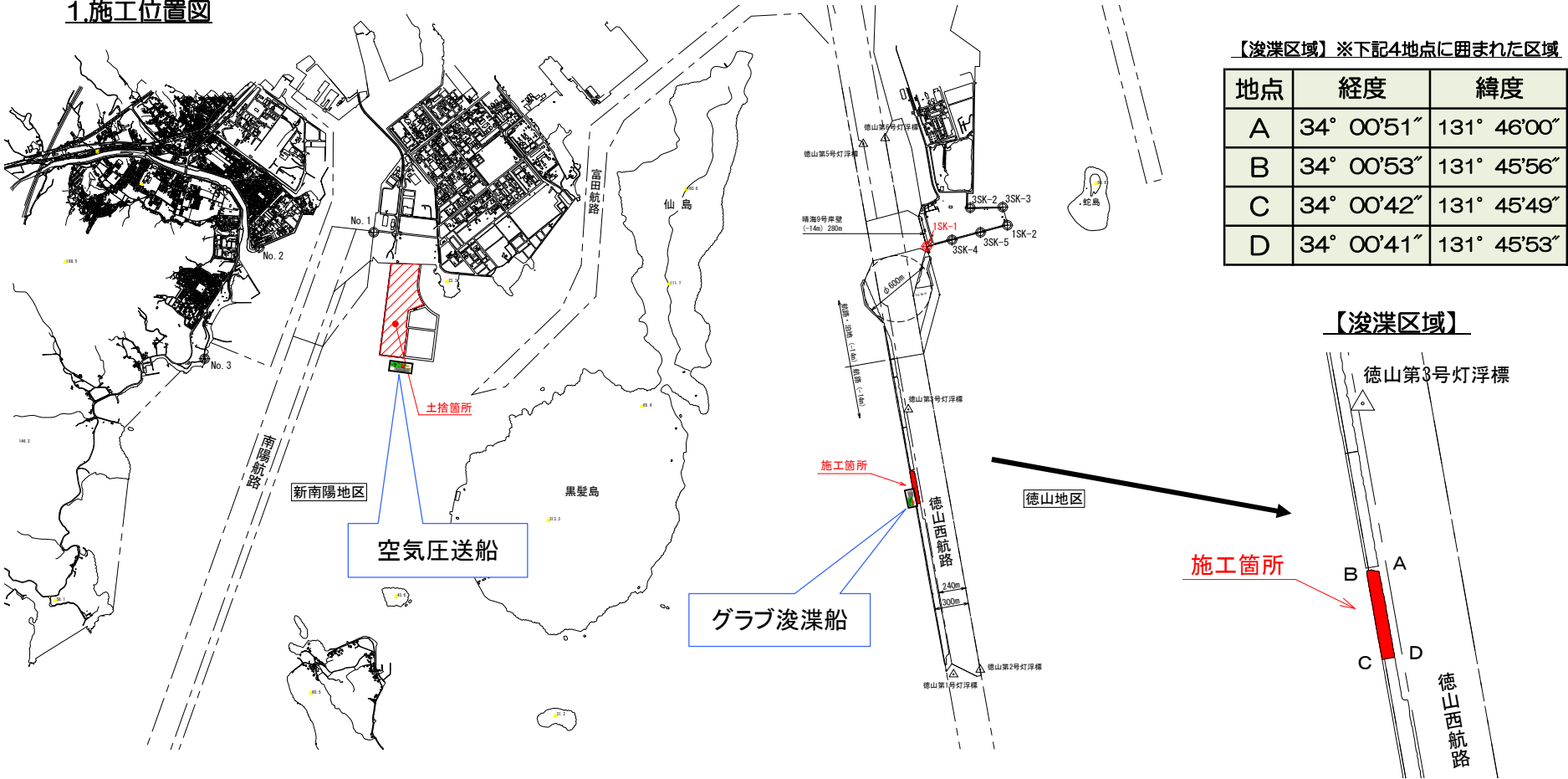
令和6年度 徳山下松港徳山地区航路(-14m)浚渫工事(その3)の浚渫工事を行います。



工事施工にあたり、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力の程宜しく願いいたします。

工事名	令和6年度 徳山下松港徳山地区航路(-14m)浚渫工事(その3)		
工事概要	本工事は、令和6年度 徳山下松港徳山地区航路(-14m)浚渫工事(その3)の浚渫工及び土捨工を施工するものです。		
工事数量	浚渫工、土運船運搬工、揚土土捨工 V=18,671m ³ 起工測量及び出来形測量 1式		
工事場所	【浚渫場所】・・・周南市晴海町 地先		
	【揚土土捨工場所】・・・周南市開成町 地先 ※「施工位置図」参照		
工事期間	2025年6月下旬～2025年9月12日 ※土曜日・日曜日・祝日は原則休工日とする予定です。		
工事時間	日出 ～ 日没		
発注者	国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所 徳山下松港出張所 Tel 0834-31-0409		
受注者	洋林建設株式会社 監理技術者 河村 俊幸 080-2911-3377		
	現場代理人 貞弘 勝一郎 080-2911-3588		

1.施工位置図



2.工程表

	5月	6月	7月	8月	9月
準備工					
深浅測量(起工)					
グラブ浚渫					
土運船運搬					
揚土土捨					
深浅測量(出来形)					
片付工					

3.工事内容

○深浅測量

測量船1隻により海底地形の測量を行います。
測量時は、測量範囲(浚渫工事区域)を東西方向に15m間隔で航行(往復)を行います。

○グラブ浚渫

グラブ浚渫船1隻により海底の土砂を掘削します。
掘削土を浚渫船に接舷した土運船へ積み込みます。
浚渫船はスパッド式により船体固定を行います。
航行船舶の可航幅を確保して作業します。

○土運船運搬

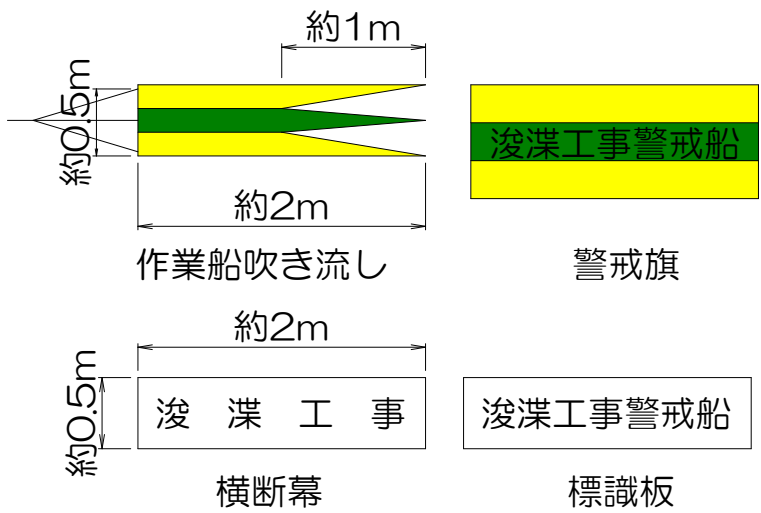
土運船3隻、押船2隻により浚渫土砂の運搬を行います。
土運船運搬は押航式により運航を行います。

○空気圧送船揚土

空気圧送船1隻により浚渫土砂の揚土を行います。

4.安全対策

- 本工事の施工にあたっては「徳山下松港徳山地区浚渫工事に伴う船舶航行安全対策検討委員会【2】報告書」に従い作業を行います。
- 発注者が別途設置する「安全管理室」と入出港船舶の情報共有を行い、一般船舶の航行に影響が生じないように作業調整を行います。
- 本工事に従事する作業船は、海上衝突予防法に定められた灯火・形象物を掲げると共に、下記に示す吹流し又は、横断幕等を掲揚します。



- 浚渫時は、警戒船(浚渫船の南北に各1隻)を配置します。
又、航路先端部に警戒船(国際VHF搭載)を1隻配置します。
- 揚土時は、揚土船の後方に警戒船を1隻配置します。
- 作業終了後の夜間及び休工日は、工事区域周辺の安全で一般船舶への影響が少ない水域に作業船を停泊します。
夜間は船体へ間接照明照射等にて視認性向上を図ります。